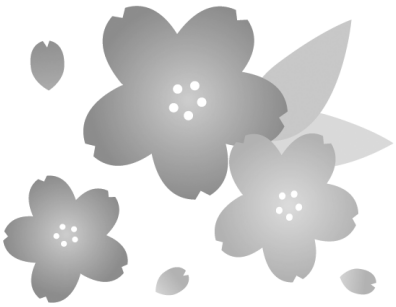
このテキストの特色



- 算数の学習では，習ったことの一つ一つをしっかり身につけていくことがとても大切です。とりわけ新しい学年に進むときには，前学年で学んだことをふまえて新しい学習がスタートするわけですから，わからないことをそのままにしておくことはよくありません。そこで，このテキストでは，小学5年生で学習したことがらのうち，基本的な内容を中心にしてまとめ，十分な復習ができるようにしました。
- このテキストでは，「基本の計算練習」に続いて「いろいろな問題」を解くことで，重要なことがらを復習します。さらに「練習問題」で，もう一度確かめます。時間があれば「発展（はってん）問題」も解きましょう。
- テキストの終わりには「総合問題」があります。自分の実力を試す「総仕上げの問題」として取り組んでみて下さい。

★は予習内容です。

もくじ

1 整数…… 2
2 小数…… 6
3 分数…… 10
4 立体の体積と性質…… 14
5 図形の面積…… 18
6 円と正多角形…… 22
7 割合…… 26
8 単位量あたりの大きさ…… 30
総合問題…… 33

1　整　数

学習のポイント
①偶数，奇数
②倍数
③約数

まず，基本の計算練習をしましょう。

1　**［整数の計算］**　次の計算をしなさい。

(1)　675＋396　　(2)　1300＋584

(3)　426－152　　(4)　1000－865

(5)　243×6　　(6)　43×58

(7)　721÷7　　(8)　792÷36

2　**［計算のくふう］**　次の計算をしなさい。

(1)　76＋59＋41　　(2)　17×25×4

(3)　28＋6×7　　(4)　59×76＋59×24

3　**［偶数（ぐうすう），奇数（きすう）］**　次の□にあてはまることばを答えなさい。

(1)　2でわりきれる整数を□といい，2でわりきれない整数を□といいます。

(2)　53は，2でわりき□ので，□です。

4　**［倍数］**　次の数の倍数を小さい順に3つ答えなさい。

(1)　2　　(2)　7　　(3)　15

5　**［約数］**　次の数の約数をすべて答えなさい。

(1)　3　　(2)　8　　(3)　10

SAMPLE

➡次に，いろいろな問題を解きましょう。

◇偶数，奇数

6 次の数を偶数と奇数に分けなさい。

0　6　7　14　23　76　131　148　230　385

7 さいころをふって，偶数が出たら階だんを2だん上がり，奇数が出たら1だん上がるゲームをします。

(1) 2だん上がったときに出た目で，考えられるものをすべて答えなさい。

(2) 1回目に2，2回目に3，3回目に5の目が出たとき，全部で階だんを何だん上がりますか。

8 次の計算の答えは偶数になりますか，それとも奇数になりますか。

(1) 偶数＋偶数　　(2) 偶数＋奇数

(3) 偶数×2　　(4) 奇数×2

◇倍数

9 [1]～[9]のカードが1まいずつあります。このカードを使って，2けたの数をつくります。

(1) 5の倍数はいくつつくれますか。

(2) [3]を十の位にするとき，3の倍数はいくつできますか。

(3) [2]を一の位にするとき，4の倍数はいくつできますか。

◇約数

10 24こあるくりを，1人あたりaこずつb人に配りました。aとbには整数が入るとき，考えられるaとbの組み合わせは何通りありますか。

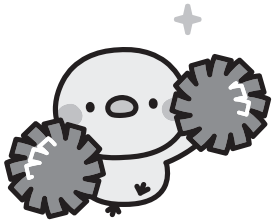
SAMPLE

◇公倍数，最小公倍数

11 次の各組の数の公倍数を小さいものから順に3つ答え，最小公倍数も答えなさい。

(1) 2，5

(2) 6，8



(3) 15，20

(4) 4，6，9

12 10でも15でもわりきれる，もっとも小さい2けたの整数を求めなさい。

◇公約数，最大公約数

13 次の各組の数の公約数をすべて答え，最大公約数も答えなさい。

(1) 3，9

(2) 6，8

(3) 8，12

(4) 6，12，18

14 みかんが30こ，りんごが24こあります。これを同じこ数ずつ箱につめます。あまりが出ないように，どの箱のみかんとりんごの数も同じになるようにします。ただし，箱は2こ以上あるものとします。

(1) 箱が何このとき，みかんは等分できますか。考えられるだけ答えなさい。

(2) 箱が何このとき，りんごは等分できますか。考えられるだけ答えなさい。

(3) 箱の数がもっとも多くて，みかんとりんごの両方をうまくつめられるときの箱の数を答えなさい。

SAMPLE

練　習　問　題

15 ８と12の公倍数を求めます。

(1)　右のように，大きいほうの数12の倍数を，まず求めました。右の□にあてはまる数を答えなさい。

12の倍数	12	①	36	②	60	72	…
8の倍数	×	○	③	④	×	○	…

(2)　(1)で求めた12の倍数が，８の倍数になっているかどうか調べました。８の倍数になっているときは○，なっていないときは×を□の中に書きなさい。

(3)　８と12の公倍数を小さい順に３つ答えなさい。

16 次の数の最小公倍数と最大公約数をそれぞれ答えなさい。

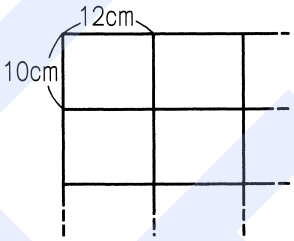
(1)　８，10　　(2)　12，18

17 １から100までの整数について，次の問いに答えなさい。

(1)　２の倍数は何こありますか。

(2)　３の倍数は何こありますか。

18 たて10cm，横12cmの長方形のカードを，同じ向きにならべて正方形をつくります。もっとも小さい正方形をつくるには，何まいのカードがいりますか。



19 発展問題　１から順に奇数をたしていくと，右のようになります。

$1 = 1 \times 1$
$1 + 3 = 4 = 2 \times 2$
$1 + 3 + 5 = 9 = 3 \times 3$
$1 + 3 + 5 + 7 = 16 = 4 \times 4$
⋮　⋮　⋮

(1)　次の計算をしなさい。

①　$1 + 3 + 5 + 7 + 9 + 11$

②　$1 + 3 + 5 + \cdots\cdots + 27 + 29 + 31$

(2)　１から順に奇数をたしていったら，和が400になりました。たした奇数の中でいちばん大きい数はいくつですか。

SAMPLE

4　立体の体積と性質

学習のポイント
①直方体と立方体の体積
②角柱と円柱

➡まず，基本の計算練習をしましょう。

1　**［整数の計算］**　次の計算をしなさい。

(1)　1357＋2954　　(2)　8534－6385

(3)　18＋12×3　　(4)　(32＋58)÷6

(5)　35÷(13－8)×5　　(6)　46－32÷(12－8)

2　**［□の数を求める］**　次の□にあてはまる数を答えなさい。

(1)　17×□＝391　　(2)　□×45＝360

(3)　□÷24＝19　　(4)　□÷13＝31

3　**［直方体と立方体］**　直方体と立方体について，正しいものをすべて選びなさい。

①　直方体の側面は，三角形になっている。

②　立方体の辺は，すべて同じ長さである。

③　直方体と立方体は，向かい合う面どうしは合同な図形になっている。

④　直方体と立方体は，となり合う面どうしが平行になっている。

4　**［体積を求める式］**　次の□にあてはまる言葉を答えなさい。

(1)　直方体の面積＝たて×□×高さ

(2)　立方体の体積＝１辺×１辺×□

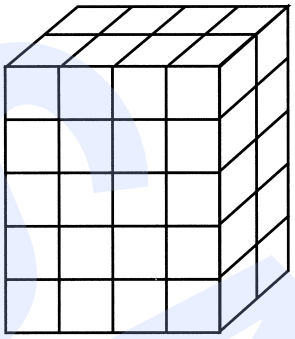
SAMPLE

➡ 次に，いろいろな問題を解きましょう。

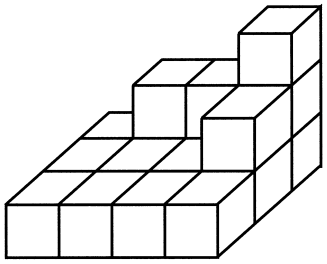
◇体積

5　1辺が1cmの立方体で，下のような形をつくりました。体積は何cm^3ですか。

(1)

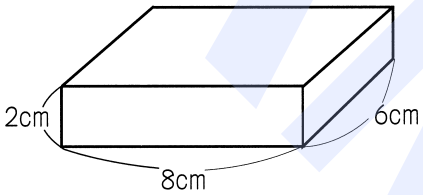


(2)

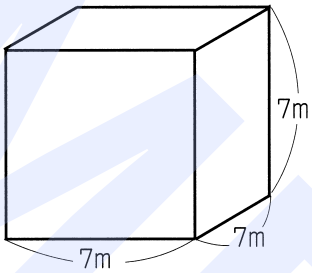


6　次の立体の体積を答えなさい。

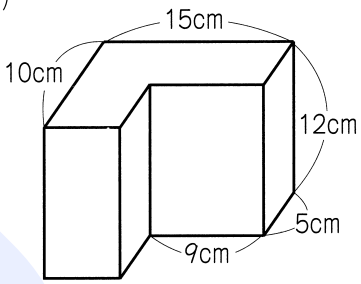
(1)



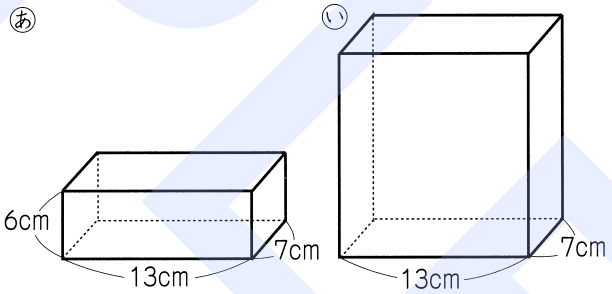
(2)



(3)

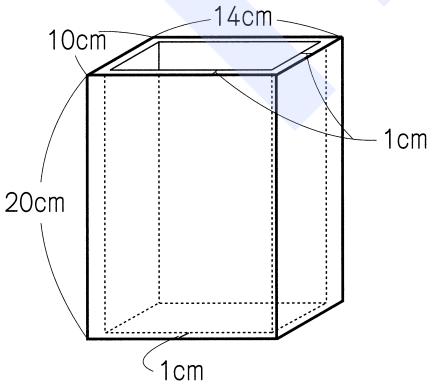


7　右のような，あといの積み木があります。いの体積が，あの体積の3倍のとき，いの高さは何cmですか。



◇容積

8　右のような，1cmのあつさの板でつくった，たて10cm，横14cm，高さ20cmのますがあります。このますの容積は何cm^3ですか。

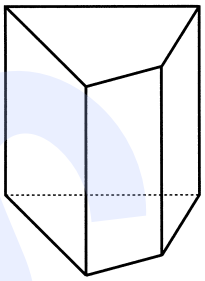


SAMPLE

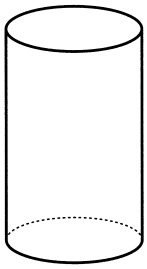
◇角柱と円柱

9　次の立体の名前を答えなさい。

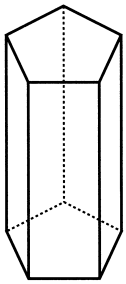
(1)



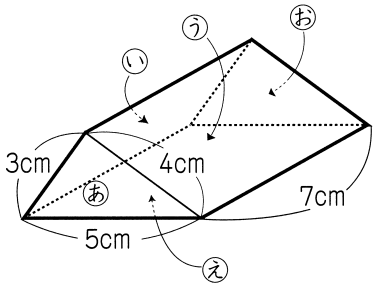
(2)



(3)



10　右のような角柱があります。

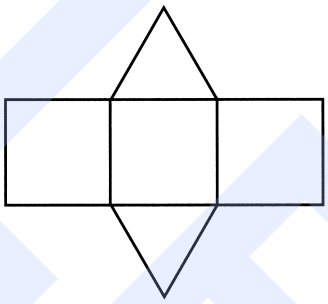


(1)　この角柱の高さは何cmですか。

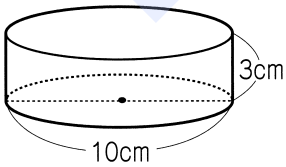
(2)　底面の形を答えなさい。

(3)　この角柱の側面は，あ～おのどの面ですか。すべて答えなさい。

11　右のてん開図からできる立体の名前を答えなさい。



12　右のような立体のてん開図をかきなさい。

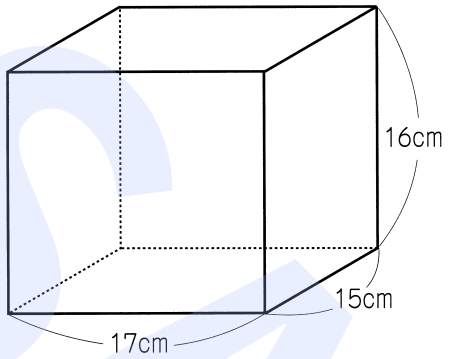


SAMPLE

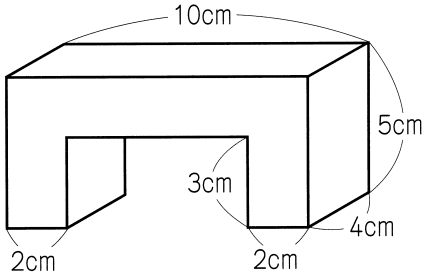
練　習　問　題

13 次の立体の体積を求めなさい。

(1)



(2)



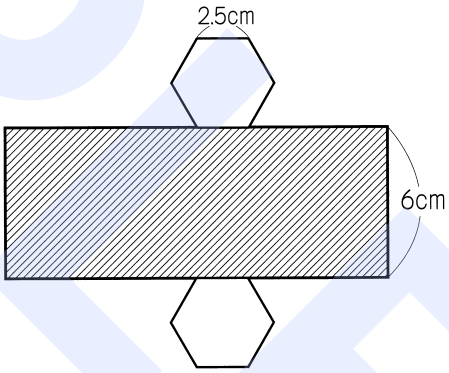
14 三角柱，四角柱，五角柱について，次の表にあてはまる数を答えなさい。

	底面の数	側面の数	頂点の数	辺の数
三角柱				
四角柱				
五角柱				

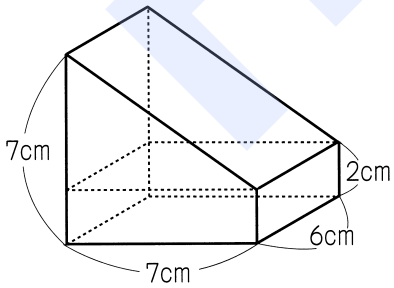
15 右のような立体のてん開図があります。

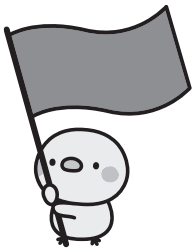
(1)　このてん開図を組み立てると，立体の高さは何cmになりますか。

(2)　色のついた部分の面積は何cm^2ですか。



16 発展問題　右の図は，底面がたて6cm，横7cmの直方体を1つの平面でななめに切ったものです。この立体の体積は何cm^3ですか。





SAMPLE

解 答　《Sp 小6算数B》

1 整　数

p.2

1 (1)1071　(2)1884
(3)274　(4)135
(5)1458　(6)2494
(7)103　(8)22

2 (1)176　(2)1700
(3)70　(4)5900

3 (1)偶数，奇数
(2)れない，奇数

4 (1)2，4，6　(2)7，14，21
(3)15，30，45

5 (1)1，3　(2)1，2，4，8
(3)1，2，5，10

解説

2 (1)76＋(59＋41)＝76＋100＝176
(2)17×(25×4)＝17×100＝1700
(4)59×76＋59×24＝59×(76＋24)
＝59×100＝5900

4 倍数は，1倍，2倍，3倍…と整数をかけてできる数のことである。

5 約数は，ある数をわりきることのできる整数のことである。

p.3～4

6 偶数　0，6，14，76，148，230
奇数　7，23，131，385

7 (1)2，4，6
(2)4だん

8 (1)偶数　(2)奇数
(3)偶数　(4)偶数

9 (1)8こ　(2)2こ
(3)5こ

10 8通り

11 (1)公倍数　…10，20，30
最小公倍数…10
(2)公倍数　…24，48，72
最小公倍数…24
(3)公倍数　…60，120，180
最小公倍数…60
(4)公倍数　…36，72，108
最小公倍数…36

12 30

13 (1)公約数　…1，3
最大公約数…3
(2)公約数　…1，2
最大公約数…2
(3)公約数　…1，2，4
最大公約数…4
(4)公約数　…1，2，3，6
最大公約数…6

14 (1)2こ，3こ，5こ，6こ，10こ，15こ，30こ
(2)2こ，3こ，4こ，6こ，8こ，12こ，24こ
(3)6こ

解説

8 てき当な数をあてはめて計算してみる。
(1)4＋6＝10…偶数
(2)4＋3＝7…奇数
(3)4×2＝8…偶数
(4)3×2＝6…偶数

9 (1)一の位が0か5であれば，その数は5の倍数である。0のカードはなく，5は2まいない。
(2)十の位が3である3の倍数は，30，33，36，39である。
(3)一の位が2である4の倍数は，12，32，52，72，92である。

10 aとbを使って式に表すとa×b＝24となる。このようになる組み合わせを(a, b)とすると，考えられるものは，
(1, 24), (2, 12), (3, 8), (4, 6), (6, 4), (8, 3), (12, 2), (24, 1)の8通りである。

12 10と15の最小公倍数を求める。

14 (1)箱の数がみかんのこ数30の約数のとき，みかんは等分できる。
(2)箱の数がりんごの数24の約数のとき，りんごは等分できる。
(3)箱の数はみかんとりんごの数30と24の最大公約数になる。

p.5

15 (1)①24　②48
(2)③×　④○
(3)24, 48, 72

16 (1)最小公倍数…40
最大公約数… 2
(2)最小公倍数…36
最大公約数… 6

17 (1)50こ　(2)33こ

18 30まい

19 (1)①36　②256
(2)39

解説

17 (1)2の倍数のこ数は，100を2でわった商にあたる。
100÷2＝50(こ)
(2)100÷3＝33あまり1で，33こ

18 10cmの倍数と12cmの倍数が等しくなるとき正方形になるから，求める正方形の1辺の長さは，10と12の最小公倍数の60cmになる。たてに，60÷10＝6(まい)横に，60÷12＝5(まい)ならぶから，全部で，
6×5＝30(まい)

19 ①1＋3＋5＋7＋9＋11
＝36
＝6×6
1から11までの奇数のこ数は6こだから，
6×6＝36になる。
②1から31までの奇数のこ数は，
5×3＋1＝16(こ)だから，
16×16＝256
(2)400＝20×20だから，1から数えて20こ目の奇数を求める。
20×2－1＝39

2 小　数

p.6

1 (1)2, 0, 8, 3
(2)408.05
(3)45, 450　(4)0.23, 0.023

2 (1)10, 1.4　(2)100, 0.2
(3)1000, 0.246

3 (1)40, 20　(2)16, 4
(3)640, 80

解説

2 (2)0.5×0.4＝(5÷10)×(4÷10)
＝5×4÷(10×10)＝5×4÷100
(3)1.23×0.2＝(123÷100)×(2÷10)
＝123×2÷(100×10)＝123×2÷1000

3 わり算では，わられる数とわる数に同じ数をかけても商はかわらない。
(2)1.6÷0.4＝(1.6×10)÷(0.4×10)
＝16÷4
(3)6.4÷0.08＝(6.4×100)÷(0.08×100)
＝640÷8

SAMPLE

12 (1)分数は，分子を分母でわって小数になおす。

⑤ $1\frac{1}{4}=\frac{5}{4}$ → $5\div4=1.25$

(2) $\frac{1}{10}$ の位までの小数は，分母が10の分数に，$\frac{1}{100}$ の位までの小数は，分母が100の分数になおす。

p.13

14 (1)2，3　(2)4，6

15 (1) $1\frac{1}{12}$　(2) $3\frac{1}{6}$　(3) $3\frac{5}{9}$　(4) $\frac{27}{56}$　(5) $\frac{3}{5}$　(6) $1\frac{23}{24}$

16 (1) $\frac{8}{9}$　(2) $1\frac{1}{8}$　(3) $\frac{5}{48}$　(4) $\frac{3}{10}$

17 (1) $\frac{1}{5}$　(2) $\frac{3}{7}$　(3) $\frac{11}{6}$ $(1\frac{5}{6})$

18 (1)0.4　(2)2.35　(3) $\frac{17}{10}$ $(1\frac{7}{10})$　(4) $\frac{58}{100}$

19 $1\frac{33}{80}$ L

解説

14 分母が2倍，3倍されているので，分子も2倍，3倍にする。

19 $0.45 \rightarrow \frac{45}{100}=\frac{9}{20}$

$\frac{3}{5}+\frac{9}{20}+\frac{29}{80}=\frac{48}{80}+\frac{36}{80}+\frac{29}{80}=\frac{113}{80}=1\frac{33}{80}$ (L)

4 立体の体積と性質

p.14

1 (1)4311　(2)2149　(3)54　(4)15　(5)35　(6)38

2 (1)23　(2)8　(3)456　(4)403

3 ②，③

4 (1)横　(2)1辺

解説

2 (1)□は，わり算で求められる。

$391\div17=23$

(3)わられる数は，かけ算で求められる。

$19\times24=456$

3 ④となり合う面どうしは垂直になっている。

p.15～16

5 (1)40cm³　(2)17cm³

6 (1)96cm³　(2)343m³　(3)1260cm³

7 18cm

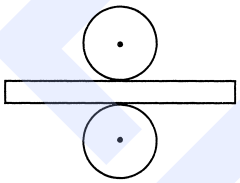
8 1824cm³

9 (1)四角柱　(2)円柱　(3)五角柱（正五角柱）

10 (1)7cm　(2)三角形（直角三角形）　(3)い，う，え

11 三角柱

12



解説

6 (1) $6\times8\times2=96$(cm³)

(2) $7\times7\times7=343$(m³)

(3) $10\times15\times12-(10-5)\times9\times12$

$=1800-540=1260$(cm³)

7 高さが2倍，3倍，…となると，体積も2倍，3倍，…となる。

SAMPLE

8 容積を求めるときのたて，横，高さの長さはそれぞれ，

$10-1\times2=8$，$14-1\times2=12$

$20-1=19$

$8\times12\times19=1824(cm^3)$

12 円柱の側面のてん開図は長方形になる。この長方形のたての長さは高さと同じ長さで，横の長さは底面の円の円周の長さと同じになる。

p.17

13 (1)$4080cm^3$　(2)$128cm^3$

14

	底面の数	側面の数	頂点の数	辺の数
三角柱	2	3	6	9
四角柱	2	4	8	12
五角柱	2	5	10	15

15 (1)6cm　(2)$90cm^2$

16 $189cm^3$

解説

13 (1)$15\times17\times16=4080(cm^3)$

(2)$10-2\times2=6(cm)$

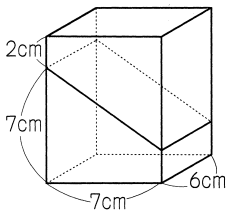
$4\times10\times5-4\times6\times3=200-72$

$=128(cm^3)$

15 (2)$2.5\times6=15(cm)$

$6\times15=90(cm^2)$

16 この立体2つを，右のように重ねると，直方体になる。この半分の体積が立体の体積となる。



$6\times7\times(2+7)$

$=6\times7\times9=378$，$378\div2=189(cm^3)$

5 図形の面積

p.18

1 (1)4.8　(2)6.05
(3)3.5　(4)0.46
(5)0.9　(6)9.62
(7)13.5　(8)0.75

2 (1)185　(2)2900
(3)3100　(4)150

3 (1)高さ　(2)底辺
(3)2　(4)高さ

解説

2 (1)$85+(47+53)=85+100=185$

(2)$25\times29\times4=(25\times4)\times29$

$=100\times29=2900$

(3)$31\times41+31\times59=31\times(41+59)$

$=31\times100=3100$

(4)$67\times15-57\times15=(67-57)\times15$

$=10\times15=150$

p.19～20

4 (1)$27cm^2$　(2)$12cm^2$
(3)$24cm^2$

5 (1)$20cm^2$　(2)$64cm^2$
(3)$80cm^2$

6 (1)$40cm^2$　(2)$51cm^2$
(3)$84cm^2$　(4)$234cm^2$

7 (1)$84cm^2$　(2)$56cm^2$
(3)$36cm^2$　(4)$108cm^2$

8 (1)$96cm^2$　(2)9.6cm

9 (1)2倍，3倍になる。
(2)5倍　(3)8cm

解説

4 (1)$9\times6\div2=27(cm^2)$

(2)$6\times4\div2=12(cm^2)$

(3)$6\times8\div2=24(cm^2)$

5 (1)$5\times4=20(cm^2)$

(2)$8\times8=64(cm^2)$

(3)$10\times8=80(cm^2)$

6 (1)$10\times8\div2=40(cm^2)$

(2)$(6+11)\times6\div2=51(cm^2)$

(3)底辺が，$6+8=14(cm)$で高さが6cmの2つの三角形に分けて求める。